

④ 10/606

平成24年10月30日

南砺市長 田中 幹夫 様



南砺市身体障害者協会
会長 梅本 直明



南砺市障害者福祉に関する要望書

福祉課

南砺市政が「住みよいまち、住んでよかったまち」をめざし、住民の健康と福祉の増進を図ることを主要な課題として取り組んでおられることに敬意を表します。

また、障害者協会事業の推進にご理解とご支援を頂いておりますことに感謝と御礼申し上げます。

さて、障害者の自立と社会参加を目的に、福祉事業、及び、地域生活支援事業に関して要望事項を記しお願い申し上げます。

1. 障害者団体が必要とする個人情報の開示して下さい。

本来、個人情報保護法の目的は、個人の人格尊重理念のもと、個人情報を取って利益を得ようとする事業者に対し、その法律を遵守すべき義務を定めたものであります。

広く障害者が抛りどころとしている障害者団体の、組織の目的に必要な障害者個人情報の開示の請求に対し、可能な範囲での措置を講じていただけるようお願いいたします。

相談員活動を推進していく上においても支障をきたし難渋しています。

地方公共団体においては、個人情報の適正な取扱いが確保されることは当然ですが、障害者団体の数多くの活動や自治体等との協調支援事業等に照らして、ご配慮賜りたい。

昨年に引き続きお願い申し上げます。

2. 障害者の雇用政策促進について

障害者の法定雇用率が定められ、常用労働者数56人以上の事業所が一定の割合以上を雇用しなければならない義務を負っています。本市においても法定雇用率が達成されるように適切な指導を行って下さい。

一部民間業者においては、経営不振を理由に障害者から人員削減対象とされた実例があり、今後このようなことが起こらぬよう指導徹底を強く望みます。

3. 障害者虐待防止法施行に基づき監視徹底をお願いします

本年10月1日より障害者虐待防止法が施行され、虐待を受けた本人、また、それを目撃した場合も速やかに届け出ることが義務付けられています。

本市におかれましても、そうした訴えに対し適切なる措置を講じていただきたい。
虐待を起こした個人や団体、業者に対しては厳正なる指導・措置をお願いします。

4. 障害者の相談見守り体制の充実をお願いします。

射水市で起きてしまった不幸な出来事が二度と起こらぬようご配慮ください。

当市内においても、豪雪の時期に実際に孤立した実例があります。幸いに周りを雪に囲まれた一家を発見し、異変に気付いた相談員が、やっとの思いで道を開け訪れたところ、孤立して1週間が経ち冷蔵庫の中は空っぽの状態、餓死寸前のところ難を逃れたとの報告があります。

このことは情報不足も原因の一つですが、支援するマンパワーの充実が重要と考えます。民生委員も一人で多くの世帯を担当し十分に責務を果たせないとの声もあります。

相談員の増員がベストと考えますが、財政的なことも考慮すると高齢福祉推進委員が兼任することも選択肢の一つと思われます。速やかに異常を発見し救助できる体制を整えるべくご配慮をお願いします。

5. 日常生活用具の給付についてのお願い

- ① 音声体温計・体重測定器の給付を受ける際の規制緩和をお願いします。

現時点では「視覚障害者のみの世帯、または、これに準ずる世帯」に給付することとなっておりますが、この「視覚障害者のみの世帯、または、これに準ずる世帯」という文言をはずしてください。

例えば、急な発熱の場合、家族が外出等で傍にいない時は計測できません。また、視覚障害者が病人を介護することもあります。たとえ視覚に障害のない者と同居していても、常時、視覚障害者の傍にいるわけではありません。

体重計も同様です。女性が自身の体重を計測したい時のことも考慮してください。測るたびに家族を呼んで見てもらうのは大変不都合です。まして、風呂上がりなどに異性に見てもらうなどはしたくないものです。

- ② 「ものしりトーク」や「タッチメモ」を日常生活用具の給付対象品目に加えてください。これらの機器は冷凍食品等に取り付けておくと言声で品目を知らせてくれる大変便利なものです。特に視覚障害者が日常生活を営む上において重要な役割をします。

6. 市内企業・団体等への要望事項につ

JRの乗車券は、単独利用の場合は現行片道101km以上が割引となっておりますが、私鉄線（富山地方鉄道）と同様に距離制限を廃止するように働きかけてください。併せて、城端線のバリアフリー化を進めてください。

また、色盲や色弱者の見やすい表示に変更してください。券売機など黒の面に赤い字の表示がされていてもまったく判読できませんので速やかなる表示変更をお願いします。

上記につき、関係企業・施設への指導をお願いします。

以上、要望書として提出することとなりましたが、ご回答につきましては文書にて
お願い致したく宜しくお願い申し上げます。

平成 24 年 10 月 30 日

南 砺 市 福 祉 課
障害福祉係 上野 様

南砺市身体障害者協会
会長 梅本 直明



要望書提出と「市長と語る会」開催のお願い

謹 啓

秋涼の候、貴職におかれましては益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当協会に多大なるご支援ご尽力を賜り深甚より御礼申し上げます。

また、先般当協会会員の知事表彰受賞に関しまして一方ならぬご尽力を賜り重ねて御礼申し上げます。

さて、平成 24 年度要望事項を同封いたしますので、引き続きご支援のほどお願い致しますとともにご配慮くださいますよう何とぞ宜しくお願い申し上げます。

なお、それに基づき「市長と語る会」を開催いたしたく存じますので、日程の調整等ご配慮くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますがどうか宜しくお願い申し上げます。

謹 白

